

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 平成25年度第10回定例会 会議記録
開催日時	平成26年1月22日(水) 午後6時30分から8時30分まで
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：中曽根聡、渡辺文子、武司一郎、野間春二、瀬川容子、馬場真由美、真鍋五十鈴、畠山昭裕、西原みどり、上田幸夫、新藤浩伸 職員：田中館長、大平主幹、川口館長補佐、小笠原分館長、石川分館長、長谷部分館長、平井分館長、鴨志田龍子、伊佐秀夫、山崎
欠席者	委員：野澤幸美、小林克彦、糸山時子
議題	1 第9回定例会の記録について 2 報告事項 行政報告 (2)公民館だより編集室報告 (3)都公連委員部会運営委員会報告 (4)教育計画策定懇談会報告 (5)第51回東京都公民館研究大会報告 3 事業計画書・事業報告書について 4 協議事項 平成26年度 西東京市公民館事業計画(案)について 5 事務連絡及び情報交換 利用者懇談会の日程について
会議資料の名称	資料1 西東京市公民館運営審議会平成25年度第10回定例会次第 資料2 西東京市公民館運営審議会平成25年度第9回定例会会議録 資料3 公民館だより編集室報告 資料4 西東京市教育計画(パブリックコメントの内容及び市教育委員会の検討結果) 資料5 平成26年度西東京市公民館事業方針(案)、平成25年度西東京市公民館事業方針 資料6 しんちまち生涯学習フェスティバル2014
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
傍聴者	有り 無し
会議内容	
<p>議題1 第9回定例会の記録について ○訂正事項なし</p> <p>議題2 報告事項 (1)行政報告 ・1月20日(月) NHKの朝の番組で柳沢公民館主催「人にやさしいまち」をつくるチャレンジ講座を取材放映された。</p> <p>(2)公民館だより編集室報告 ・訂正事項 公民館運営審議会委員募集を削除</p> <p>(3)都公連委員部会運営委員会報告 ・第3回都公連委員部会研修会を実施する。 2月23日(日曜日)午後2時～4時 柳沢公民館</p>	

「教育委員会制度の改編と公民館」 荒井文昭(首都大学東京教授)

・1月16日 都公連役員会報告

平成27年度 関東甲信越静公民館研究大会は1日開催 西東京市は事務局

平成26年度 東京都公民館研究大会は見合わせる。西東京市は職員部会副部会長

4月16日(水曜日) 都公連総会を小平中央公民館で実施予定

(4)教育計画策定懇談会報告

・資料として、公民館、図書館のパブリックコメントの内容及び市教育委員会の検討結果を提示。西東京教育計画を継続策定中

(5)第51回東京都公民館研究大会報告

各課題別毎参加者からの報告、感想、意見交換を行う。

議題3 事業計画書・報告書について

平成25年度公民館主催事業企画書(7件)、報告書(6件)

(事業計画書)

柳沢公民館:

「ものづくり講座新生活うを彩る「ランプシェード」作り」

・故エコへの意識が醸成されるか、アウトドア指導員を選定した理由も具体的に記入頂きたい。

身近にある木材を再利用 アウトドアの活動に実績のある指導員にお願いした。

「社会教育を考える講座『社会に出る前に知りたい一般マナー・常識』」

・社会教育と一般マナー・常識を身に着けることとの関係。社会教育は一方的ではなく、双方向に学び合うことをどう捉えているか。

若者を公民館に呼び込むきっかけとして立案。地域資源の把握、若者が社会に出ることの不安、コミュニケーションの持ち方を学習し、公民館入門と考えている。

・新人が積極的に講座を行う意味もある。今後の展開に期待する。

・マナーを学ぶことでいかに社会教育に繋げていくか運営の工夫が必要 現代の若者の生きずらさ、閉塞感、不安を考え話し合うことにも意義がある。

・若い職員に公運審への参加を促すことで活性化する。討論に加わって頂きたい。

○田無公民館公民館:

「地域防災教室」

○芝久保公民館:

「防災講座」

・より一層、自治会、利用者との連携を図って頂きたい。

訓練は自治会参加の下継続実施。今回は避難誘導訓練を自治会の要望から行う。専門員も他の講座で防災、安全の意識を持って取り組んでいる

「シニア世代のためのSNS講座」

「創作講座「16時間でウオレット作り」

○谷戸公民館:

「市民映画祭(朗読と映画鑑賞)」

(事業報告書)

○柳沢公民館:

「家族の介護について考える講座 ～突然訪れる介護に備えて～」

○田無公民館:

自己表現講座「クレイアートで暮らしにいろどりを」

「子ども育てながら働く女性のための講座」

○ひばりが丘公民館：

「いろいろな子どもの育て方 共生を考える講座」

- ・アサーティブを含め用語の定義、共通理解も必要。

「青年対象事業 地元で働くことを考える」

「明日輝く私になろう はじめよう！アサーティブ」

議題4 協議事項

平成26年度 西東京市公民館 事業方針（案）

- ・検討結果、文言の整理、主な変更点の報告

1防災意識の向上、2公民館の特色を活かした事業展開は前年度同様継続して実施する。

3公民館における新しい利用層の開拓は自明であり新たな地域人材の発掘や育成を重点事業項とする。

4前年度ロビー活用の新しい展開は一定の成果があり、新規項目としてロビーを含め、いつでも・どこでも・だれでも学べる環境づくり。を設ける。

5利用者懇談会の充実も引き続き実施する

- ・社会的制約を受ける例示として高齢者の文言を入れる必要がある。
- ・高齢者以外社会的制約を受ける市民は様々な方がおり、若者も社会的制約を受けている。
- ・健康で家に閉じこもる高齢者の社会参加を促せないか。
- ・人材発掘発掘の方法、仕組みはどの様に考えているか。紹介制度を作る事、学び合うことで社会的繋がりを持つ必要がある。
- ・利用者懇談会の様子はどのように報告していく予定か。
記録の冊子閲覧に供しているしている館もある。今後6館で検討する。
- ・広報手段として若者も引き込むホームページの充実が必要。
情報弱者を作らないことも考慮に入れていく。
- ・長期視点の人づくりとはどの位の期間を想定しているか。
事業評価検討会で人作りの関点から今後検討していく。
- ・今会議の意見を基に再度検討する。具体的な事業計画は2月の公運審に提示予定

議題5 事務連絡及び情報交換

利用者懇談会の日程について

- ・各館の利用者懇談会の日時を確認、次回各館の内容、参加希望館を確認する。

4 その他・。

- ・福島県しんちまち生涯学習フェスティバルに西東京市の団体、公民館も参加予定
- ・社会教育委員の研修会を3月17日(月)に実施予定 内容の詳細、出欠確認は次回に行う。

次回の日程について

2月26日(水曜日) 午後6時30分～ 於:田無公民館 第二学習室